	項目		設分	定値	
	市町村名		八往	f市	
		現況(R2年度末)	68,	301	
行政人口	1 (人)	計画 (左:R6,右:R31年度)	65, 476	37, 55	52
		現況 (R2年度末)	32,	094	
行政区域内世	帯数(世帯)	計画 (左:R6,右:R31年度)	31, 784	19, 45	57
世帯構	武 人 昌	現況(R2年度末)	2.	13	
(人/†		計画 (左:R6,右:R31年度)	2. 06	1. 93	
		(分類を記入のこと)		日平均	日最大
			生活	245	330
	区分①	0.11 1.24	営業	50	65
		公共下水道 ——	地下水	70	70
			計	365	465
		(分類を記入のこと)		日平均	日最大
			生活	1110	H 3K/1
	区分②		営業		
			地下水		
計画汚水量原単位			計	0	(
(1/人・目)		(分類を記入のこと)		日平均	日最大
			生活	口干約	口収八
	区分③		営業		
			地下水		
		<u> </u>	計	0	(
		(分類を記入のこと)		日平均	日最大
			生活	口干約	口収八
	区分④		営業		
			地下水		
		<u> </u>	計	0	(
	管渠建設費	自然流下			
公共下水道事業	(万円/m)	圧送	5.	2	
	管渠維持管理	L	6	9	
	管渠建設費	費 (万円/m)	6.	4	
集落排水事業	管渠維持管理	l費 (円/m/年)	3	6	
	建設費	(万円/基)	10	57	
マンホールポンプ	維持管理費	(万円/年/基)	25	. 3	
	建設費	5人槽	96	. 2	
A 124 to	(万円/基)	7人槽	119	9. 9	
合併処理浄化槽	維持管理費	5人槽	7.	5	
	(万円/基/年)	7人槽	8.	8	
	3	章 渠	7	2	
施設耐用年数		心理場	3	3	
(年)	合併	心理浄化槽	3	2	
	マンホ	ニールポンプ		5	

注)
・計画汚水量原単位については、検討単位区域(ブロック)別に使い分ける場合には区分により記入する。
・実績値等を採用する場合には、「赤字」にて表示する。

																1								都市名	八街	市
	計画				ı) 既整備区		設定					9合併浄化	· 埔 沙 罟 主		1		1	取り込み等によ			計画活7	16 k量 (合計)		
既整備区域等	汚水量原単位 (R6)		Г		事業実	 E施時期	面積	Ħ	5	人	П	⑧計画汚	水量 (R6)	9百併存化 数		10	一般	と 家庭	その	の他施設(学校・		景他)	司四(7/	下里 (口司)		
(ブロック) 番号	(NO)	整備手法		費用計算式	1	2	3	4) _{#8}	況世帯数	6	7	日平均	日最大	現況	計画	家屋間	(1)	12	13	個取込 からの計	み箇所 <u>画排水量</u>	15	日平均	日最大	備	考
H O	区分番号 (①~④)			①:公共下水 ②:集落排水 ③:その他	着手年度	完了年度		登順済 (R2末)	(R2末)	現況 (R2末) (人)	計画 (R6) (人)	(m3/日)	(m3/日)	(R2末) (基)	(R6) (基)	限界距離 (m)	取り込み 世帯数 (世帯)	取り込み 人 口 (計画) (人)	取り込み 箇所数 (合計) (箇所)	目平均 (m3/日)	日最大 (m3/日)	取り込み 換算人口 (計画) (人)				
A	①	公共下水道事業((流関)	1)	S52	継続中	594	453	10, 082	21, 297	22, 719	8, 292	2 10, 564	1,006	· -	- 83	2, 358		151	0	(0 41	18 9, 9	54 12, 67	印旛沼流域関連 74 域 用途地域(594ha	
				金地域内現況世帯勢		1			用途地域内将							施設区分	>	個所数		施設名	P		1		人口 備考	
		47 mls 177	行政区内		用途地域内				増加傾向		に転じる	٨٩١	用途地域内		_			(箇所)		WEBX-H			(世帯)	(人/戸)	(人)	4
		行政区	世帯数	人口	世帯数	人口	人口	開発計画	示す行車		思される政区	合計	世帯数		******	一般家庭 戸建住宅							2, 358	2. 06	4, 857	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
		+	(世帯)	(人)	(世帯)	(人)	(人)	(人)	(人)		人)	(人)	(世帯)		-	7 200			小 計				2, 358	2.00	4, 857	
		1区	2, 0	97 4,635	1, 68	3, 566	3, 44	13			470	3, 913	1, 900		2.	共同住宅										
		2区	2, 2								470	4, 569	2, 218	-	+				小 計							ᅪ
		3区 4区	1, 0		***************************************	***************************************			790	***************************************	260	3, 191 3, 088	1, 549	•	2-	の他施設			計				2, 358		4, 857	-
		5区	1, 5									3, 088 917	1, 499 445	2		その他		148		***************************************			148	2. 06	305	
		模戸	1,6		43							878	426	1				l .	小 計		1		148		305	
		富山	1, 4	72 3, 282	10	06 224	21	.6				216	105		2.	個別調査施設	段		街市老人福祉セ		八街ほ		14	2. 06	29	
		大関	4									321	156						校法人栄伸学園	八街泉幼稚園	榎戸35		8	2. 06	16	
		朝日 大東	1, 4		27						160	559 1, 513	271 735	-	-			151 県	立八街高校 小 計		八街ろ	145-3	33 55	2. 06	68 113	4
	1	真井原	8:								100	615	299		\vdash				計				203	0.00 0.00 0.00 0.00	418	7
		泉台	8:	28 1,845	88	31 1,860	1, 79	97				1, 797	872	1					合 計			Ananan	2, 561		5, 275	
		みどり台	4	35 953	42	28 905	87	74				874	424													_
		ライオンズガーデン	15.5					_	700		4 000	268	130													
		合計	15, 7	86 33, 419	10, 08	21, 297	20, 56	99	790	0	1, 360	22, 719	11, 029													
		プロック番号	種別	人口	汚水量原	単位 計画注	5水量																			
		_		(人)	(L/人・	, ,	/日)																			
		A: 既整備区域 (用途地域)	日平均日最大	22, 7		365 465	8, 292 10, 564																			
			口双八	22,1	13	103	10, 504																			
												1	1					1								

- ・既整備区域等(ブロック)番号は、構想図と対応する番号とする。
- ・計画汚水量原単位の区分番号は、(様式一1)に設定した計画汚水量原単位の区分のうち、当該検討単位区域で使用する計画汚水量原単位(①~④)を記入する。
 ・整備手法には、既整備区域等における整備手法を記入する。また備考欄には、既整備区域等の種別を記入する(マニュアル3-2(1)より)。
 ・費用計算式は、当該検討単位区域で使用する費用計算式(①:公共下水道、②:集落排水、③:その他)を記入する。③の場合、家屋間限界距離は別途算定する。

- ・現況とは、平成26年度末現在のことをいう。また計画とは、平成36年度時点のことをいう。
 ・①、②は、事業着手年度と事業完了年度を記入するが、現在、事業が継続中のものは、②に「継続中」と記入する。
 ・⑧は、家庭汚水量以外の汚水量(工場汚水量、観光汚水量等)を必要に応じて計上する。
- ・⑨は、整備手法が合併浄化槽(浄化槽市町村整備推進事業、個別排水処理施設整備事業、合併処理浄化槽(個人設置))によるものである場合に記入する。

- ・・回は、定哺ナ広かっけけに信(神化信仰叩りを開推運事業、個別排水処理施設整備事業、合併処理浄化槽(個人設置)) によるものである場合に記入する。
 ・・⑩は、既整備区域等に一般家屋 1 戸を接続した場合の数値である(合併処理浄化槽:5人槽を想定)。
 ・・⑪、⑬は、周辺家屋の取り込み検討により増加した一般家庭世帯数(戸数ではない)、およびその他施設(学校・事業所・工場他)の箇所数を記入する。
 ・・⑭は、周辺家屋の取り込み検討により増加したその他施設(学校、事業所、工場他)から発生する計画排水量(複数の施設がある場合はその合計値)を記入する。
 ・・⑭は、周辺家屋の取り込み検討により増加したその他施設(学校、事業所、工場他)から発生する計画排水量(複数の施設がある場合はその合計値)を記入する。
 ・・⑭が不明な施設については、「建築物の用途別による屎原浄化槽の処理対象人員算定基準(JIS A 3302-2000)」等を参考に取込み換算人口を算出し、その合計値を⑮に記入する。
 ・・⑭と⑮については、ダブルカウントにならないように留意する。

	_	1	T (1) pre-th	/. NIC 1 D Into 10				, ,	de la se	-1- 8	1																都市名	八街市
	計画	費用計算式	(1) 既图	を備凶域等以: (1)	外の検討単位	ヹ゚゚ヹ゚゚゙゙゙ヹ゙゙゙゙゙゙ヹ゙゙゙゙゙ヹ゙゙゙゙゙゙ヹ゙゙゙゙゙゙゙ヹ゙゙゙゙゙゙	・設定(既構想))	ブロック	or 新規設	定プロッ		((2) 家屋間[艮界距離を用	いた周辺家園	屋の取り込み	*等による増	加分			(:	3) 取り込み	み検討後の検	食討単位区域	$\cdots (1) + (2)$			
検討単位区域	汚水量原単位		一般	家庭	その他		・事業所・工場他	ŗ)	計画汚水	量 (R6)	6	一般	と 家庭	その他	施設(学校		場他)	計画汚水量	社 (R6)	一般	常庭	その他		・事業所・コ	二場他)	計画汚水	量 (R6)	
(ブロック) 番号	(No)	①:公共下水	1)	2	3	④その からの計	他施設 ·画排水量	⑤	目平均	日最大	家屋間	7	8	9	⑩その からの計	他施設 ·画排水量	(1)	目平均	日最大	12	13	14)	(5)その からの計)他施設 画排水量	16	日平均	日最大	備考
	区分番号 (①~④)	②:集落排水 ③:その他	計画 世帯数	計画人口 (R6)	箇所数	日平均		算人口 計画)	(m3/目)		限界距離	計画 取り込み	計画 取り込み	取り込み 箇所数	日平均	日最大	取り込み 換算人口	(m3/目)	(m3/目)	計画世帯数 (R6)	計画人口 (R6)	箇所数	日平均	日最大	取り込み 換算人口	(m3/目)	(m3/目)	
		0.6.12	(R6) (世帯)	(人)	(箇所)	(m3/目)	(m3/目)	(人)	()	(, , , ,	(m)	世帯数 (世帯)	人 口 (人)	(箇所)	(m3/目)	(m3/目)	(人)	(, , , ,	((世帯)	(人)	(箇所)	(m3/目)	(m3/目)	(人)	(==, , , , ,	(, 1.,	
15	①	1	39	83	0	0	0	0	26	33	38	(0	0	0	0	0	0	C	39	83	0	(0	0	26	33	
16	①	1	63	134	1	0	0	2	43	54	50	() (0	0	0	0	0	C	63	134	1	(0	2	43	54	
17	1	1	40	85	0	0	0	0	27	34	39	() (0	0	0	0	0	C) 40	85	0	(0	0	27	34	
18	1	①	33	70	2	0	0	4	23	30	36	() (0	0	0	0	0	C) 33	70	2	(0) 4	23	30	
24	1	①	27	58	6	0	0	12	22	28	33	() (0	0	0	0	0	C	27	58	6	(0) 12	22	28	
25	1	①	98	209	3	0	0	6	68	86	58	() (0	0	0	0	0	C	98	209	3	() 0	6	68	86	
27	①	①	110	234	3	0	0	6	76	96	60	() (0	0	0	0) 0	C) 110	234	3	() 0) 6	76	96	
28	①	①	22	47	0	0	0	0	15	19	22	() (0	0	0	0	0) 22	47	0	() 0	0	15	19	
	Ŭ					_										-												
29	1	①	122	260	203	0	0	418	214	271	73	() (0	0	0	0	0	C	122	260	203	(0	418	214	271	
43	1	1	84	179	2	0	0	4	58	73	54	() (0	0	0	0	0	C	84	179	2	(0	4	58	73	
注)																												

- 注)
 ・検討単位区域(ブロック)番号は、構想図と対応する番号とする。
 ・計画汚水量原単位の区分番号は、(様式-1)に設定した計画汚水量原単位の区分のうち、当該検討単位区域で使用する計画汚水量原単位(①~④)を記入する。
 ・費用計算式は、当該検討単位区域で使用する費用計算式(①:公共下水道、②:集落排水、③:その他)を記入する。③の場合、家屋間限界距離は別途算定する。
 ・現況とは、平成26年度末現在のことをいう。また計画とは、平成36年度時点のことをいう。
 ・①は、検討単位区域内における一般家庭世帯数(戸数ではない)を記入する。③は、その他(学校、事業所、工場他)施設の箇所数を記入する。
 ・④は、検討単位区域内におけるその他施設(学校、事業所、工場他)から発生する計画排水量(複数の施設がある場合はその合計値)を記入する。
 ・④が不明な施設については、「建築物の用途別による屎尿浄化槽の処理対象人員算定基準(JIS A 3302-2000)」等を参考に取込み換算人口を算出し、その合計値を⑤に記入する。
 ・④と⑤については、ダブルカウントにならないように留意する。
 ・⑥は、当該検討単位区域に一般家屋1戸を接続した場合の数値である(合併処理浄化槽:5人槽を想定)。
 ・⑦は、周辺家屋の取り込み検討により増加した一般家庭世帯数(戸数ではない)を記入する。⑨は、その他施設(学校、事業所、工場他)の箇所数を記入する。
 ・⑩は、周辺家屋の取り込み検討により増加したその他施設(学校、事業所、工場他)から発生する計画排水量(複数の施設がある場合はその合計値)を記入する。
 ・⑩が不明な施設については、「建築物の用途別による屎尿浄化槽の処理対象人員算定基準(JIS A 3302-2000)」等を参考に取込み換算人口を算出し、その合計値を⑪に記入する。
 ・⑩と⑪については、ダブルカウントにならないように留意する。
- ・⑩と⑪については、ダブルカウントにならないように留意する。

	Γ										都市名	八街市
	/I== = 1.1 /	D.理施設関連			既存 集合処理施設関連	汚水処理施設の状況	7	<u> </u>		施設の状況		
既整備区域等 (ブロック)	(1)		置基数	(5)	果	7	処理	里能力	(1)	肥設の小笠	120	備考
番号	整備手法 (事業の種別)	② 現況 :	③ 4 計画 普及率 (基) (%)	整備手法 (事業の種別)	施設名称	供用開始年度	(8)	⑨ 計画 (m3/日)	稼動実績と 将来の稼動見込み (コメントを記入)	処理場用地の状況 (コメントを記入)	老朽度合いと 今後の改築・更新見込み (コメントを記入)	
A	-	-		公共下水道事業 (流関)	印旛沼流域下水道 花見川終末処理場 花見第二終末処理場	-	-	-	-	-	-	

注)
・①、⑤は、現在の汚水処理施設の整備手法(事業の種別)について記載する。
・⑩〜⑫は、汚水処理施設に対する現在の状況と今後の見通しについてコメントを記入する。

-	1	1																								都市名	八街市
	計画	費用計算式	計画汚水	k (R6)					集合処理の					経済	性を基にした!	集合処理・個	別処理の判定		個別処理の概念	首車業典					和学	結果	
検討単位区域 (ブロック)	汚水量原単位 (R6)				①	2	3	4	(5)	⑥	7	8	9		10	(1)	一般家庭を除くた	施設	個別処理の 似 :	异尹未貢 [5]	16	17)	18		刊处	【判定】	備考
(ブロック) 番号	区分番号 (①~④)	①:公共下水 ②:集落排水	日平均	日最大	処理施設	処理施設	MΡ	МР	MΡ	自然流下	圧送	管渠建設費	管渠	集合処理 合計	一般家庭 世帯数	(1)	学校・事業所・工 ② 合併浄化槽	-場他) ③ 合併浄化槽	浄化槽 建設費	浄化槽	浄化槽 維持管理費	》 浄化槽 維持管理費	その他	個別処理 合計	集合一個別	集合処理	
	((I)~(4))	③:その他	(m3/日)	(m3/日)	建設費 (万円/年)	維持管理費 (万円/年)	設置基数 (基)	建設費 (万円/年)	維持管理費 (万円/年)	管渠延長 (m)	管渠延長 (m)	(万円/年)	維持管理費 (万円/年)	(万円/年)	(計画) (戸)	箇所数 (箇所)	【5人槽換算】 (基)	【7人槽換算】	【5人槽】 (万円/年)	【7人槽】 (万円/年)	【5人槽】	【7人槽】	(万円/年)	(万円/年)	(万円/年)	or 個別処理	
15	1	1)	26	33	283. 6	191. 7	0	0.0	0.0	892	0	89. 2	6. 2	570. 7	39	0	0	0	117. 2	0.0	292. 5	0.0	0.0	409. 7	161. 0	個別処理	
16	①	1)	43	54	361.0	265. 4	0	0. 0	0. 0	1,210	0	121. 0	8. 3	755. 7	63	1	1	0	192. 4	0. 0	480.0	0.0	0.0	672. 4	83. 3	個別処理	
17	①	①	27	34	287.8	195. 6	0	0.0	0.0	284	0	28. 4	2. 0	513. 8	40	0	0	0	120. 3	0. 0	300.0	0.0	0. 0	420. 3	93. 5	個別処理	
18	1)	1)	23	30	270. 6	180. 1	0	0.0	0.0	712	0	71. 2	4. 9	526. 8	33	2	2	0	105. 2	0. 0	262. 5	0.0	0.0	367.7	159. 1	個別処理	
24	1	1)	22	28	261. 6	172. 0	0	0. 0	0.0	849	0	84. 9	5. 9	524. 4	27	6	6	0	99. 2	0. 0	247. 5	0.0	0.0	346. 7	177. 7	個別処理	
25	1	1)	68	86	453. 4	360. 8	0	0.0	0.0	1, 215	0	121. 5	8. 4	944. 1	98	3	3	0	303. 6	0. 0	757. 5	0.0	0.0	1, 061. 1	-117.0	集合処理	
27	1	1	76	96	478. 5	388. 0	0	0. 0	0.0	1, 408	0	140. 8	9. 7	1, 017. 0	110	3	3	0	339. 7	0. 0	847. 5	0. 0	0.0	1, 187. 2	-170. 2	集合処理	
28	1	1)	15	19	216. 4	133. 2	0	0.0	0.0	210	0	21. 0	1. 4	372. 0	22	0	0	0	66. 1	0. 0	165. 0	0.0	0.0	231. 1	140. 9	個別処理	
29	1)	①	214	271	795. 7	769. 6	0	0.0	0.0	1,720	0	172. 0	11.9	1, 749. 2	122	212	212	0	1,004.1	0. 0	2, 505. 0	0.0	0.0	3, 509. 1	-1, 759. 9	集合処理	
43	1)	①	58	73	418. 4	323. 8	0	0.0	0.0	981	0	98. 1	6. 8	847. 1	84	2	2	0	258. 5	0. 0	645. 0	0.0	0. 0	903. 5	-56. 4	集合処理	

注)
・検討単位区域(ブロック)番号は、構想図と対応する番号とする。
・計画汚水量原単位の区分番号は、(様式一1)に設定した計画汚水量原単位の区分のうち、当該検討単位区域で使用する計画汚水量原単位(①~④)を記入する。
・費用計算式は、当該検討単位区域で使用する費用計算式(①:公共下水道、②:集落排水、③:その他)を記入する。③の場合、処理施設および管渠の建設費・維持管理費は別途算定する。
・計画汚水量には、(様式一3)調書の「(3)取り込み検討後の検討単位区域」の「計画汚水量(H36)」を記入する。
・⑩は、(様式一3) 調書の「②計画世帯数」を記入する。なお、一般家庭は5人槽の合併浄化槽設置を想定している。
・⑪は、(様式一3) の「④箇所数」を記入する。なお、一般家庭は5人槽の合併浄化槽設置を想定している。
・⑪は、(様式一3)の「④箇所数」を記入する。
・②、⑬は、一般家庭を除く施設(学校、事業所、工場他)において汚水処理が可能となる処理能力相当の合併浄化槽(5人槽・7人槽)の合計基数を記入する。
・③は、個別処理にあたり、その他必要となる施設費用があれば記入する。
・判定結果の「集合ー個別」は、集合処理に掛かる費用から個別処理に掛かる費用を引いた値であり、「+」であれば個別処理、「-」であれば集合処理と判定される。

		14m1	費用計算式	計画汚水:	最 (R6)									身	自免処理区域	既整備区域等	穿を含む) と作	間別処理区域と	の接続判定									
	i位区域	計画 汚水量原単位 (R6)	東川町葬八	ョ 四行水	- (NO)		1	マンホールオ		1		1			1				・化槽(5人槽・7 	1	1	1				判员	E結果	
(ブロ 番	!ック)	区分番号 (①~④)	①:公共下水 ②:集落排水 ③:その他	日平均 (m3/日)	日最大 (m3/日)	① 処理施設 建設費 (万円/	② 処理施設 維持管理費 (万円/年)	③ MP 設置基数 (基)	④ MP 建設費 (万円/年)	⑤ MP 維持管理費 (万円/年)	⑥ 自然流下 管渠延長 (m)	① E送 管渠延長 (m)		管渠維持管理費(万円/年)	合計 (万円/年)	⑩一般家庭 世帯数 (戸)	① ① 箇所数 (箇所)	- 般家庭を除く 校・事業所・ ② 合併浄化槽 【5人槽換算】	工場他)	【5人槽】	⑤ 浄化槽 建設費 【7人槽】	⑤浄化槽維持管理費【5人槽】	【7人槽】	® その他 (万円/年)	合計 (万円/年)	接続する場合 の概算事業費 (万円/年)	接続しない場合 の概算事業費 (万円/年)	備考
接続先の 分処理区域	A	1	1	9, 954	12, 674	年) 24,344.0			(313) /	(31,717)			(313717	(S) (S) (S)	37, 228. 0			(基)	(基)	(万円/年)	(万円/年)	(万円/年)	(万円/年)	(37.17.17				
(A) 引処理と た区域(B)	15	1		26	33			0	0.0	0.0	892	0		$\overline{}$		39	0		0	0 117. 2	0.0	292. 5	0.0	0	409.	7 37, 461. 6	37, 637. 7	
続ルート)		1		0	0			1	42. 3	25. 3	0	135		\subset		0	0		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. ()		
(A) + (B)	A+15	1	0	9, 980	12, 707	24, 380. 7	12, 907. 2	1	42. 3	25. 3	892	135	99. 0	7. 1	37, 461. 6	39	0		0	0 117. 2	0.0	292. 5	0.0	0.0	409.1	7 接続する	ほうが有利	
€続先の ↑処理区域 (Δ)	A+15	1	①	9, 980	12, 707	24, 380. 7	12, 907. 2								37, 287. 9													
(A) 引処理と た区域(B)	16	1		43	54			0	0.0	0.0	1,210	0				63	1		1	0 192. 4	0.0	480. 0	0.0	0	672.	37, 594. 5	37, 960. 3	
続ルート)		1		C	0			1	42. 3	25. 3	0	150				0	0		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. (0		
A) + (B)	(A+15)+16	1	1	10, 023	12, 761	24, 440. 7	12, 945. 0	1	42. 3	25. 3	1, 210	150	131. 8	9. 4	37, 594. 5	63	1		1	0 192. 4	0.0	480. 0	0.0	0.0	672.	接続する	ほうが有利	
続先の ・処理区域 (A)	A+15+16	1	1	10, 023	12, 761	24, 440. 7	12, 945. 0								37, 385. 7													
別処理と た区域(B)	17	1		27	34			0	0. 0	0.0	284	0				40	0		0	0 120. 3	0.0	300. 0	0.0	0	420.	37, 574. 9	37, 806. 0	
そ続ルート)		1		C	0			1	42. 3	25. 3	130	200				0	0		0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0. ()		
(A) + (B)	(A+15+16)+17	1	1	10,050	12, 795	24, 478. 5	12, 968. 8	1	42. 3	25. 3	414	200	55.8	4. 2	37, 574. 9	40	0		0	0 120. 3	0.0	300. 0	0.0	0.0	420.	接続する	ほうが有利	
接続先の 合処理区域 (A)	A+15+16+17	1	1	10,050	12, 795	24, 478. 5	12, 968. 8								37, 447. 3													
別処理と 1た区域(B)	18	1		23	30			0	0. 0	0.0	712	0				33	2		2	0 105. 2	0.0	262. 5	0.0	0	367.1	7 37, 593. 7	37, 815. 0	
そ続ルート)		1		C	0			0	0.0	0.0	150	0				0	0		0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0. (0		
(A) + (B)	(A+15+16+17)+1 8	1	1	10, 073	12, 825	24, 511. 8	12, 989. 8	0	0.0	0.0	862	0	86. 2	5. 9	37, 593. 7	33	2		2	0 105. 2	0.0	262. 5	0.0	0.0	367.1	接続する	ほうが有利	
接続先の 合処理区域 (A)	A+15+16+17+18	1			12, 825	24, 511. 8	12, 989. 8		$\overline{}$		$\overline{}$			$\overline{}$	37, 501. 6	$\overline{}$												
		W.	①	10, 073	12, 020	24, 511. 8	12, 989. 8		\						37, 501. 6									_ \				
(A) 固別処理と れた区域(B)	24	①	0	10, 073	2 28	24, 511. 8	12, 989. 8	0	0.0	0.0	849	0			37, 501. 6	27	6		6	0 99. 2	0.0	247. 5	0.0	0	346.1	7 37, 759. 1	37, 848. 3	
別処理と れた区域(B)				10, 073 22	28	24, 511. 6	12, 969. 6	0	0.0	0. 0 25. 3	849	0 615			37, 301. 6	27	6		6	0 99. 2	0.0	247. 5	0.0	0.0	0 346.3	-	37, 848. 3	
間別処理と れた区域(B) 接続ルート)		① ①	0	10, 073 22 0	28		13, 009. 3	0 1	0. 0 42. 3 42. 3		849	0 615 615	129. 3	10.1	37, 759. 1	27 0	6		6 0 6		0.0		0.0	0.0		0	37, 848. 3 ほうが有利	
別別処理と れた区域(B) 系続ルート) (A)+(B) 接続先の	24 (A+15+16+17+18	1)		22	28 0 0 12,853	24, 542. 8		0 1		25. 3	0		129.3	10.1		27 0 27	6		6 6 6	0 0.0		0.0	0.0	0.0	0. (0		
国別処理と れた区域(B) 姿続ルート) (A)+(B) 接続先の 合処理区域 (A) 国別処理と	24 (A+15+16+17+18)+24	① ①	0	10,095	28 0 0 12,853	24, 542. 8	13, 009. 3	0 1 1 0		25. 3	0		129.3	10.1	37, 759. 1	27 0 27 22	6		6 6 0 0 0 0	0 0.0		0.0	0.0	0.0	0. (7 接続する		
期別処理と れた区域(B) (A)+(B) 接続先の 合色処理区域 (A) 別別処理と れた区域(B)	24 (A+15+16+17+18)+24	① ① ① ① ① ① ① ① ① ② ② ② ② ② ③ ② ③ ③ ③ ③	0	10,095	28 0 0 12,853	24, 542. 8	13, 009. 3	0 1 1	42.3	25. 3 25. 3	849		129.3	10.1	37, 759. 1	27 0 27 22 0	6		6 6 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0.0	0.0	0.0	0.0 0.0 0.0	0.0	0 346.	7 接続する	ほうが有利	
周別処理と れた区域(B) 接続ルート) (A)+(B) 接続先の 合処理区域 (A) 周別処理と れた区域(B)	24 (A+15+16+17+18)+24	① ① ① ① ① ① ①	0	10,095	28 0 0 12,853	24, 542. 8	13, 009. 3	0 1 1 1 1 1	42.3	25. 3 25. 3	849	615	129.3	2.6	37, 759. 1	27 0 27 22 0	6 6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0	0 0.0	0.0	0.0	0.0 0.0 0.0 0.0	0.0	0 0.0	7 接続する 1 1,730.9	ほうが有利	
別別処理と れた区域(B) (A) + (B) 接続先の (A) + (B) 接続先の域 (A) 別別処理と れた区域(B) (A) + (B) 接接続ルート)	24 (A+15+16+17+18)+24 29 28	① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ② ② ② ② ② ③ ② ③	0	222 C 10,095 214	28 0 12,853 271 19	24, 542. 8	13,009.3	0 1 1 1 1 1	0.0	25, 3 25, 3 0, 0	210	615		10.1	37, 759. 1	27 0 27 22 0	66		6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0. C	0.0	0. 0 247. 5 165. 0 0. 0	0.0 0.0 0.0 0.0	0.0	0 0.0 0 346.7 0 231.	7 接続する 1 1,730.9	ほうが有利 1,796.4	
個別処理と れた区域(B) 安続ルート) (A)+(B) 接続先の 合合処理区域 (A) (B) 処理区域 (A) (A)+(B) 接続先の (A)+(B)	24 (A+15+16+17+18)+24 29 28	① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ② ② ② ② ② ③ ② ③	0	222 C 10,095 214	28 0 12,853 271 19	24, 542. 8	13,009.3	0 1 1 1 1	0.0	25, 3 25, 3 0, 0	210	615		2.6	37, 759. 1	27 0 27 22 22 22	66		6 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0. C	0.0	0. 0 247. 5 165. 0 0. 0	0.0 0.0 0.0 0.0	0.0	0 0.0 0 346.7 0 231.	7 接続する 1 1,730.9	ほうが有利 1,796.4	
面別処理とれた区域(B) (A)+(B) 接続先の(A) (A) (A) (A) (B) 接続先の域(A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A)	24 (A+15+16+17+18)+24 29 28	① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ② ② ② ② ② ③ ② ③	0	222 C 10,095 214	28 0 12,853 271 19	24, 542. 8	13,009.3		0.0	25, 3 25, 3 0, 0	210	615		10.1	37, 759. 1	27 0 27 22 0 22	66		6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0. C	0.0	0. 0 247. 5 165. 0 0. 0	0.0 0.0 0.0 0.0	0.0	0 0.0 0 346.7 0 231.	7 接続する 1 1,730.9	ほうが有利 1,796.4	
別処理とれた区域(B) (A) + (B) 接続先の合処理区域 (D) 処理とれた区域(B) (A) + (B) 接続先の合処理区域 (A) + (B) 接続先の合処理区域 (A) + (B) 接続先の域(B) (A) + (B) 接続先の域(B) (D) 型とれた区域(B)	24 (A+15+16+17+18)+24 29 28	① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ② ② ② ② ② ③ ② ③	0	222 C 10,095 214	28 0 12,853 271 19	24, 542. 8	13,009.3		0.0	25, 3 25, 3 0, 0	210	615		2.6	37, 759. 1	27 0 27 22 0 22	66		6 6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0. C	0.0	0. 0 247. 5 165. 0 0. 0	0.0 0.0 0.0 0.0	0.0	0 0.0 0 346.7 0 231.	7 接続する 1 1,730.9	ほうが有利 1,796.4	
周別処理とれた区域(B) 袋続ルート) 接続先の (A) + (B) 接続先の域 (A) + (B) 接続地ルート) (A) + (B)	24 (A+15+16+17+18)+24 29 28	① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ② ② ② ② ② ③ ② ③	0	222 C 10,095 214	28 0 12,853 271 19	24, 542. 8	13,009.3		0.0	25, 3 25, 3 0, 0	210	615		2.6	37, 759. 1	27 0 27 22 22 0 22	66		6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0. C	0.0	0. 0 247. 5 165. 0 0. 0	0.0 0.0 0.0 0.0	0.0	0 0.0 0 346.7 0 231.	7 接続する 1 1,730.9	ほうが有利 1,796.4	
個別処理と れた区域(B) 姿様ルート) (A) + (B) 接続先の 合処理区域 間別処理と れた区域(B) 後続光の (A) + (B) 接続先の (A) + (B) 接続先の (A) + (B) 接続光の (A) + (B) を変化の (A) + (B) + (B) (B) + (B) + (B) (B) + (B) + (B) + (B) + (B) (B) + (B) + (B) + (B) + (B) + (B) (B) + (B)	24 (A+15+16+17+18)+24 29 28	① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ② ② ② ② ② ③ ② ③	0	222 C 10,095 214	28 0 12,853 271 19	24, 542. 8	13,009.3		0.0	25, 3 25, 3 0, 0	210	615		2.6	37, 759. 1	27 0 27 22 22	66		6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0. C	0.0	0. 0 247. 5 165. 0 0. 0	0.0 0.0 0.0 0.0	0.0	0 0.0 0 346.7 0 231.	7 接続する 1 1,730.9	ほうが有利 1,796.4	
個別処理と れた区域(B) 袋競ルート) (A)+(B) 接続先の (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A)	24 (A+15+16+17+18)+24 29 28	① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ② ② ② ② ② ③ ② ③	0	222 C 10,095 214	28 0 12,853 271 19	24, 542. 8	13,009.3		0.0	25, 3 25, 3 0, 0	210	615		2.6	37, 759. 1	27 0 27 22 22	66		6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0. C	0.0	0. 0 247. 5 165. 0 0. 0	0.0 0.0 0.0 0.0	0.0	0 0.0 0 346.7 0 231.	7 接続する 1 1,730.9	ほうが有利 1,796.4	

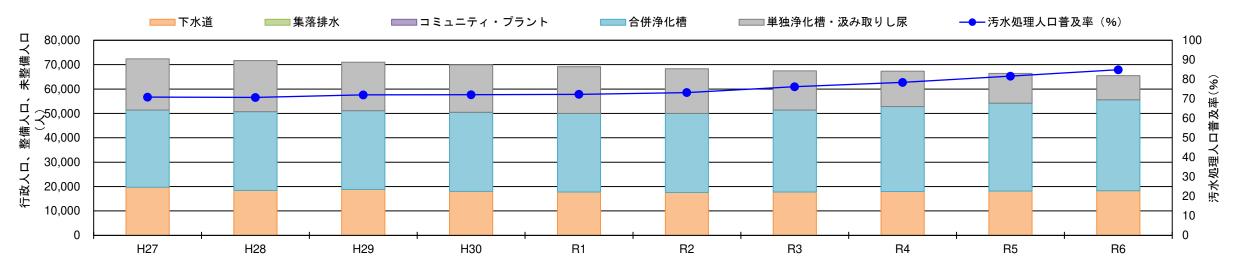
			1			I									# A (n m = 1-b	/mr.wis./++ → 1-b./	··· + ^ + \ 1 #	multin will be 1. or	. Marke Archer State Landing								都市名	八街市
		計画 汚水量原単位	費用計算式	計画汚水	量 (R6)		処理施設	と、マンホール	ポンプ (MP) 、管渠 (開削	・圧送)に関	する建設費は	および維持管理		集合処埋区域	(既整備区域	等を含む) と1	■別処理区域との 合併浄)接続判定 化槽(5人槽・7.	人槽)に関する	る建設費および	『維持管理費の	9算出			判定	結果	
検討単f (ブロ: 番号	位区域 ック) 号	(R6) 区分番号 (①~④)	①:公共下水 ②:集落排水 ③:その他	日平均 (m3/日)	日最大 (m3/日)	① 処理施設 建設費 (万円/年)	② 処理施設 維持管理費 (万円/年)	③ MP	④ MP 建設費 (万円/年)	⑤ M P	⑥ 自然流下 管渠延長 (m)	⑦ 圧送 管渠延長 (m)	⑧管渠建設費(万円/年)	⑨管渠維持管理費(万円/年)	合計 (万円/年)	⑩ 一般家庭 世帯数 (戸)	① ① 箇所数 (箇所)	一般家庭を除くが 校・事業所・工 ② 合併浄化槽 【5人槽換算】	超設 場他) ③ 合併浄化槽 【7人槽換算】	④ 浄化槽 建設費 【5人槽】	⑤ 浄化槽 建設費 【7人槽】	16 浄化槽 維持管理費 【5人槽】	① 浄化槽 維持管理費 【7人槽】	® その他 (万円/年)	合計 (万円/年)	接続する場合 の概算事業費 (万円/年)	接続しない場合 の概算事業費 (万円/年)	備考
集合処理区域(A)	A1	① ①	0	10, 095	12, 853	24, 542. 8	13, 009. 3								37552. 1			(基)	(基)	(万円/年)	(万円/年)	(万円/年)	(万円/年)			05.500.0		A1=A+15+16+17+18+24
集合処理区域(B) (接続ルート)	25	0	0	() 0	453. 4	360.8	1	42.3	25. 3	0	280			814. 2	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37, 796. 9	38, 366. 3	
(A) + (B)	A1+25	1	0	10, 163	12, 939	24, 637. 9	13, 069. 3	1	42.3	25. 3	0	280	20. 2	1.9	37796. 9	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	接続するに	まうが有利	
集合処理区域(A) 集合処理区域(B)	A1+25 27	① ①	① ①	10, 163 76	12, 939 6 96	24, 637. 9 478. 5	13, 069. 3 388. 0								37707. 2 866. 5											37, 972. 8	38, 573. 7	
(接続ルート)		1		(0			1	42.3	25. 3	0	320				0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
(A) + (B) 集合処理区域(A)	(A1+25) +27 A1+25+27	① ①	0	10, 239				1	42.3	25. 3	0	320	23. 1	2.2	37972.8			0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	接続するに	まうが有利	G29=29+28
集合処理区域(B)	G29	0	0	229											1627. 4											38, 483. 3	39, 507. 3	
(接続ルート) (A) + (B)	(A1+25+27)+G29	① ①	1	10, 468	0 0 13, 325	25, 061. 6	13, 337. 1	1	42. 3 42. 3	25. 3 25. 3	0	215 215	15. 5	1. 8	38483.3	0	0	0	0	0.0	0. 0	0. 0	0.0		0.0	接続するに	まうが有利	
集合処理区域(A)	A1+25+27+G29	①	①	10, 468	13, 325	25, 061. 6	13, 337. 1								38398. 7													
集合処理区域(B) (接続ルート)	43	① ①	0	58	73	418. 4	323.8	1	42. 3	25. 3	0	340			742. 2	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38, 623. 1	39, 140. 9	
(A) + (B)	(A1+25+27+G29)+ 43	1	0	10, 526	13, 398	25, 141. 1	13, 387. 5	1	42. 3	25. 3	0	340	24. 6	2. 3	38623. 1	0	0	0	0	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	接続するに	まうが有利	
集合処理区域(A) 集合処理区域(B)																												
(接続ルート)																												
(A) + (B)																												
集合処理区域(A) 集合処理区域(B)																												
(接続ルート)																												
(A) + (B) 集合処理区域(A)																												
集合処理区域(B)																												
(接続ルート) (A) + (B)																												
集合処理区域(A)																												
集合処理区域(B) (接続ルート)																												
(A) + (B) 注)																												

注)
・検討単位区域(ブロック)番号は、構想図と対応する番号とする。
・計画汚水量原単位の区分番号は、(様式-1) に設定した計画汚水量原単位の区分のうち、当該検討単位区域で使用する計画汚水量原単位(①~④) を記入する。
・計画汚水量原単位の区分番号は、(様式-1) に設定した計画汚水量原単位の区分のうち、当該検討単位区域で使用する計画汚水量原単位(①~④) を記入する。
・費用計算式は、当該検討単位区域で使用する費用計算式(①:公共下水道、②:集落排水、③:その他) を記入する。③の場合、処理施設および管集の建設費・維持管理費は別途算定する。
・計画汚水量は、(様式-6) または(様式-6) の「計画汚水量(旧36)」を記入する。なお、接続ルート沿いに取り込み家屋が存在する場合には、それらより発生する計画汚水量を記入する。
・③、⑥、⑦は、接続ルートのMP基数及び管集延長(自然流下・圧送)を記入する。
・⑥~③は、接続ルート沿いの一般家庭世帯数、および一般家庭を除く施設(学校、事業所、工場他)の箇所数、処理能力相当の合併浄化槽(5人槽・7人槽)の合計基数を記入する。

			都市名	八街市
検討単位区域 (ブロック) 番号	経済性による判定結果 (集合処理・個別処 理)	再設定した処理方式 (集合処理・個別処 理)		再設定した理由
15~18, 24, 25 27~29, 43	集合処理	集合処理	含まれる検討単位 であったが、事業を 理方式を採用してい 期目標(令和31年)	処理構想において、当該区域は下水道全体計画区域内に 区域であり、経済性による判定結果についても集合処理 着手までに相当な期間を必要とすることを理由に個別処 いた。今回の千葉県汚水処理構想の見直しにおいて、長 が設定されることを受け、下水道全体計画区域内の地 こよる判定を再検討した結果、当該区域が集合処理と判 定を行った。

死整備区域等含 検討単位区域 (ブロック) 番号 A:用途地域 18,24,25,27~ 下水道(流関) た体計画区域(集系 (A,15~18,24) 市全域(①+②+(用途地域 限界距離取込み	29, 43 区域 合処理:公共下才 25, 27~29, 43) 区域	整備手法			積 a) 468		ŧ	18, 297	計画汚水 (m3/日 日平均 6,678		概算事 建設費 (万円)	維持管理			事業間追	車携		印旛処理区	備考
(ブロック) 番号 A:用途地域 18,24,25,27~ 下水道(流関) (体計画区域(集2 (A,15~18,24) 市全域(①+②+(用途地域 限界距離取込み	29, 43 区域 合処理:公共下7 25, 27~29, 43) 区域	公共下水道事業(<i>i</i> (x道) 全域	令和 世帯数 (世帯) 12,81	(h: n6年度 一般家庭 (人)	a) 468	(世帯) 8,882 令和16年度 世帯数 —般	(人)	18, 297	日平均	日最大	(万円)				事業間連	車携			
A:用途地域 18,24,25,27~ 下水道 (流関) (本計画区域(集4 (A,15~18,24 中全域 (①+②+(用途地域 限界距離取込み	区域 区域 合処理:公共下才 25, 27~29, 43) 区域	x道) 全域	令和 世帯数 (世帯) 12,81	n6年度 一般家庭 (人)	468	8,882 令和16年度 世帯数 一般	1	18, 297				(万円/年	Ξ)					50梅加州5	-
18, 24, 25, 27~ 下水道 (流関) (本計画区域(集社 (A, 15~18, 24 中全域 (①+②+② 用途地域 限界距離取込み	区域 区域 合処理:公共下才 25, 27~29, 43) 区域	x道) 全域	令和 世帯数 (世帯) 12,81	一般家庭 (人) 7 26	人口	令和16年月世帯数 一般	ŧ		6, 678	8, 508	44 600								
(A,15~18,24 (A,15~18,24 市全域 (①+②+(用途地域 限界距離取込み	今処理:公共下才 25,27~29,43) - 区域	(<u>)</u>	世帯数 (世帯)	一般家庭 (人) 7 26		世帯数 一船		Δ∓n			44, 680	5,	, 202					口,濉人(土)	·
(A, 15~18, 24 市全域 (①+②+(用途地域 限界距離取込み	今処理:公共下才 25,27~29,43) - 区域	(<u>)</u>	世帯数 (世帯)	一般家庭 (人) 7 26		世帯数 一船			- 0.4 fr: rtr	_									
(A, 15~18, 24 市全域 (①+②+(用途地域 限界距離取込み	25, 27~29, 43) 区 域	(<u>)</u>	(世帯)	(人) 7 20			设家庭人口	世帯数	131年度 一般家庭人										
(A, 15~18, 24 市全域 (①+②+(用途地域 限界距離取込み	25, 27~29, 43) 区 域	(<u>)</u>			6, 403	\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	(人)	(世帯)	(人)										
市全域(①+②+(用途地域 限界距離取込み	区域	整備済	8, 88	2 18		11, 104	22, 097	7, 846		_									
用途地域 限界距離取込み					8, 297	10, 089	20, 078	8, 485							1				
用途地域 限界距離取込み			1	令和6年	度全体	令和64	年度(整備》	斉) 今	令和16年度(整	整備済)	令和31年度(整位	備済)		ブロック番号	計画	種別		汚水量原単位	計画汚水量
用途地域 限界距離取込み	3)+(4))			世帯数(世帯)	一般家庭/	人口 世帯数 (世帯)			世帯数 一	般家庭人口 (人)		家庭人口 (人)			期間短期	日平均	(人) 18,297	(L/人・目) 365	(m³/日) 6,678
限界距離取込み				31, 784			985	55, 590	26, 002	53, 544	19, 210	38, 417			(R6)	日最大	18, 297	465	8, 508
12171				9, 985			882	18, 297	8, 650	19, 013	6, 112	13, 029		全体計画区域 (A,15~18,	中期	日平均	19, 984	365	7, 294
41 = 43 20 = 43	可能区域			0		0	0	0	488	971	1, 520	3, 042		$24, 25$ $27\sim29, 43)$	(R16)	日最大	19, 984	465	9, 293
検討単位区域				0		0	0	0	0	0	606	1, 170		41 -49,40)	長期	日平均	17, 241	365	6, 293
				9, 985	22	, 719 8,	882	18, 297	9, 138	19, 984	8, 238	17, 241			(R31)	日最大	17, 241	465	8, 017
	環境保全公共下の	k道事業(印旛処理区		0		0	0	0	0	0	0	0							
業集落排水事業				0		0	0	0	0	0	0	0							
				21, 799	42,						10, 972	21, 176							
	<u>.</u>					4,	1 99	9, 000	100	1, 107		0	1						
計		整備面積	ha当り	整備単価		管渠整備費		年当り流		Ť		建	設事業費計						
ック番号		(ha)				(万円)							(万円)						
		15		1.	, 800		27, 000		4, 42	20	17, 680)	44	, 680					
		180		1.	, 800		324, 000		4, 42	20	61, 880		385	, 880					
~29, 43 長丸		577		1	. 800		1, 038, 600		4 49	20	128 180		1 166	. 780					
(212		011		-			-, 000, 000	•			120, 100		1, 100	, . 30					
計		修備済面 積	維持	管理費		ha当り維持管理	単価	整備	#面積	á	持管理費	年当	り流域下水道	維		計	7		
ック番号		(ha)				(万円/ha)	, speed												
		453	<u> </u>		757	<u> </u>	2	<u> </u>	46								2		
A, 15~ 中共	玥						2				1, 057	,							
~29, 43 長其	玥	633					2												
(7)			(設置)		7,004	18, 103	3	37, 293		<u>I</u>	236, 363	109,	, 740						
一般家屋																			
						計画			净化槽其粉										
					ブロッ	ク番号期間	整備	主法 ——		<u></u> 種別	単価	概	算事業費						
		大規模工場				短期	合併処理			75 建設費			236, 363						
一般家屋を除。 大型自家処理施	設	京葉工業地帯				·画全域 中期 (R16)	合併処理			建設費	96.2 (万円/基 7.5 (万円/基	(年)	535, 642 151, 500						
		霊園・ゴルフ	显					里浄化槽 E	5, 568 17, 7	43 建設費 維持管理費	96.2 (万円/基 7.5 (万円/基	(年)	535, 642 174, 833						
計·				,	7, 472. 0	26, 985		- F00											
(権)	Richard Ri	紹流域関連公共下水道事業 (F 超流域関連公共下水道事業 (F 超流域関等定環境保全公共下水 基落排水事業 型理区域 水道 残事業費 ク番号 計画 期間 画区域 (R6) 15~ 4,25 (R16) 19,43 長期 (R31) 水道 維持管理費 ク番号 計画 期間 短期 (R6) 中期 (R31) 水道 維持管理費 ク番号 計画 期間 短期 (R6) (R16) 15~ (R16) 15~ (R16) 15~ (R16) 長期 (R31)	紹流域関連公共下水道事業 (印旛沼処理区) 昭流域関連公共下水道事業 (印旛処理区) 展落排水事業 □理浄化槽 理区域 大道 残事業費	紹流域関連公共下水道事業 (印旛沼処理区) 程流域関特定環境保全公共下水道事業 (印旛処理区) 集落排水事業 型理浄化槽 理区域 大道 残事業費	日流域関帯に環境保全公共下水道事業 (印旛沼処理区)	紹流域関連公共下水道事業 (印旛沼処理区) 9,985 22 22 22 22 23 24 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	超流域関連公共下水道事業 (印旛沼処理区) 9,985 22,719 8, 8	超流域関連公共下水道事業 (印旛辺処理区) 9,985 22,719 8,882 2 2 3 3 4 3 4 5 3 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4	日産地域関連公共下水道事業 (印旛沿処理区)	22,719 8,882 18,297 9,138 18,297 9,138 18,297 9,138 18,297 9,138 18,297 9,138 18,297 9,138 18,297 9,138 18,297 9,138 18,297 9,138 18,297 9,138 18,297 9,138 18,297 18,103 37,293 16,864 182 182 18,297 18,103 37,293 16,864 182 182 18,297 18,103 37,293 16,864 182 183 18	日前城陽連公共下水道事業 (印旛密処理区)	200 19,984 19	17.24 17.24	経験関係を受けて水道主義 (月経用処理区) 9,988 22,719 8,882 18,297 9,138 19,994 8,238 17,241 12,176 18,105 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	通常展開き環境を会手下水運事業 (用膳物類型)	高速機関地交換下水温事業 (印旛密処理区)	(信託展開産公共下水産事業 (中海付地理区)	日本語画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画	

注)
・いずれの検討単位区域(ブロック)に属さないもの(個別処理)については、「一般家屋」「一般家屋を除く大型自家処理施設」に分類して記入する。
・一般家屋を除く大型自家処理施設については、「大規模工場」「京葉工業地帯」「霊園・ゴルフ場他」に分類して記入する。なお、これらについては面積のみの記入でよい。
・事業間連携については、汚泥処理(マニュアル第7章)・運営管理(マニュアル第5章、第6章)の検討後に記入する。



	7	———— 項目				実績	値				計画	画値		増減数	y·割合	備考
		垻 日		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	増減数	増減割合	1佣石
行政人口(人	.)			72,406	71,691	70,986	69,932	69,169	68,301	67,461	67,350	66,429	65,476	-2,825	95.9	R2年度値ベース
	下水道			19,715	18,423	18,810	18,042	17,734	17,585	17,763	17,941	18,119	18,297	712	104.0	R2年度値ベース
		或関連 # エ * * *	印旛沼	19,715	18,423	18,810	18,042	17,734	17,585	17,763	17,941	18,119	18,297			
		共下水道														
±6.144 1 —																
整備人口	単独															
	公司	共下水道														
	集落排	水		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	コミュニ	ティ・プラン	/ ト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	合併浄·	化槽		31,629	32,292	32,292	32,380	32,290	32,405	33,627	34,849	36,071	37,293	4888	115.1	R2年度値ベース
未整備人口 (人)	単独浄·	化槽・汲み	取りし尿	21,062	20,976	19,884	19,510	19,145	18,311	16,071	14,560	12,239	9,886	-8425	54	R2年度値ベース
汚水処理人口	口普及率	(%)		70.9	70.7	72	72.1	72.3	73.2	76.2	78.4	81.6	84.9	11.7	116	整備人口/行政人口
行政面積(ha	1)			7,494	7,494	7,494	7,494	7,494	7,494	7,494	7,494	7,494	7,494		\setminus	
	下水道			438	439	439	447	447	453	457	461	464	468	15	103.3	R2年度値ベース
		或関連 # エ * * *	印旛沼	438	439	439	447	447	453	457	461	464	468			
		共下水道														
整備面積																
(ha)	単独	蚀 共下水道														
	77.7	六下小坦														
	集落排	水		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	コミュニ	ティ・プラン	/ ト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
面整備	下水道			33.012	21.327	15.377	35.364	26.859	51.328	30.544	30.544	30.544	30.544	0.0	101.6	実績値平均ベース
事業費※1	集落排			0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000			
(百万円)		-ティ・プラン	/ ト	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000			
処理場・ポン				0.000	0.000	10.260	0.000	0.000	0.000	1.710	1.710	1.710	1.710	0.0	83.3	実績値平均ベース
プ場 事業費※2	集落排			0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000			
(百万円)		ティ・プラン	小 ³ 左 库 克敦伊·	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000			

※1:面整備事業費は、新規の単年度面整備事業費を記入 ※2:処理場事業費は、改築更新を除く新規事業費を記入

様式 - 10 市町村の効率的な運営管理を見据えた整備計画調書 (第6章 6-1)

			都市名	八街市
■目標年次		令和6年		
■手法毎の汚水処理整備区	域(区域図)			
		※右図参照		
		A LED M		

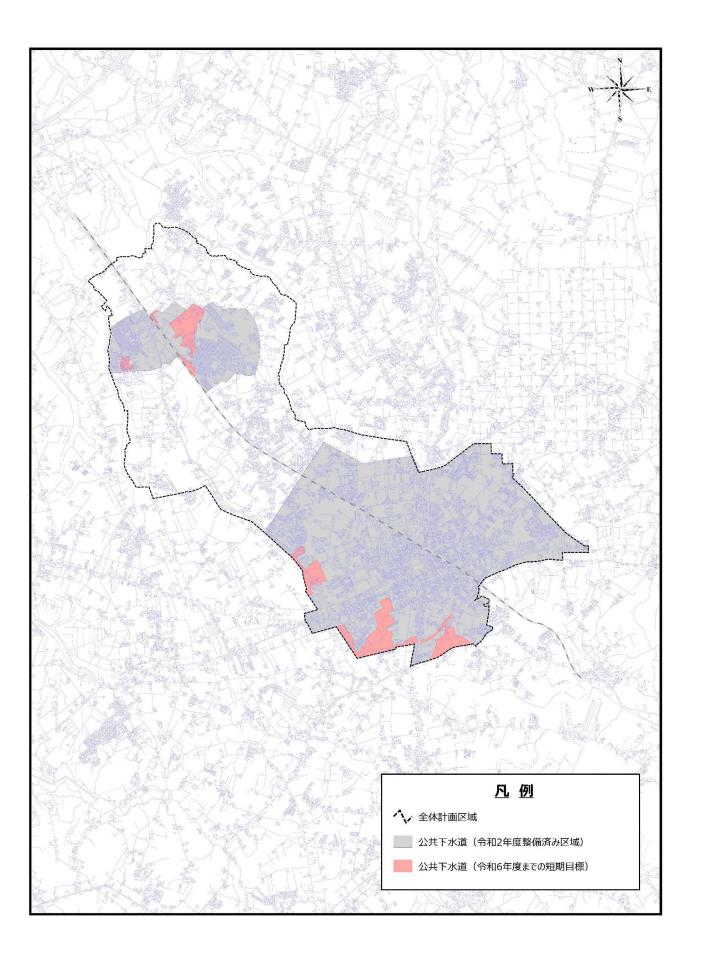
■整備計画

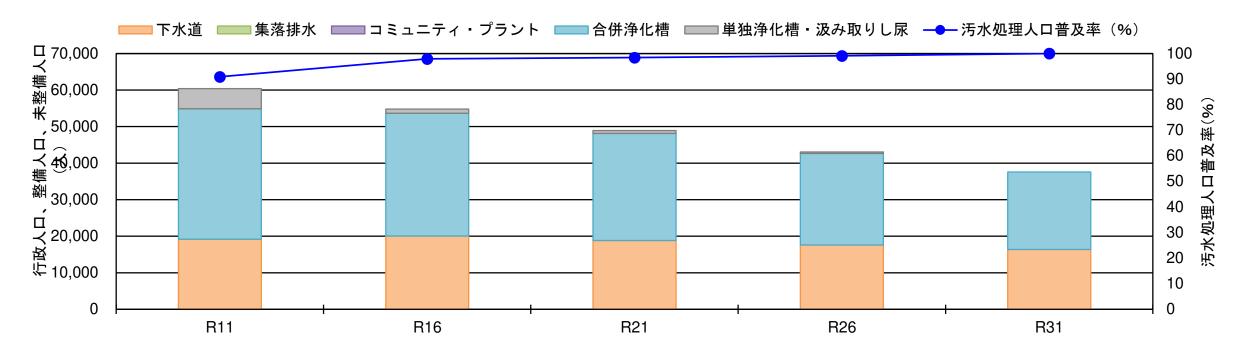
① 整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
前回区方	尹未	争未內谷	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
	下水道	未整備地域の整備										
	浄化槽	浄化槽設置整備事業										
施設整備												
	共通	期間短縮手法による整備の実施										
実行メニュー (早期概成)												
(1701901907												

② 現況・目標値及び概算事業費等

					集落排水	浄化					
	整備手法		全体	公共下水道	施設	個人 設置型	市町村 設置型	その他	備考		
	①計画区域	内人口(人)	68,301	27,477		38,770	0	2,054			
	②整備.	人口(人)	49,990	17,585		32,405	0	0			
現況値 (R2末)	③整備i	面積(ha)	453	453			/				
	④汚水処理,	人口普及率(%)	73%	26%		47%	0%	0%			
	⑤水洗	:化率(%)	97%								
	⑥計画区域	内人口(人)	65,476	26,403		37,964	0	1,109			
	⑦整備人口(人)		55,590	18,297		37,293	0				
目標値 (R6)	⑧整備i	面積(ha)	468	468							
(110)	⑨汚水処理』	人口普及率(%)	85%	28%		57%	0%	0			
	⑩水洗	化率(%)	98%				/				
(⑪計画日最大汚水量(m	13/日)		8,508			/				
	⑫計画汚泥量(t/日	1)	68.3	43.7		24.6	0				
	ou at an at all atte	③管きょ・ポンプ場	2,811	447		2,364	0				
概算	総建設事業費 (百万円)	(4)処理場	0	0		0	0		建設費および事業費は印旛沼流域下水道負担金を含		
事業費		⑮計	2,811	447		2,364	0		む。		
	16年間維持管理	里費(百万円/年)	1,149	52		1,097	0				
①整備.	人口1人当たりの建設費	用(千円/人)	1,095	628		467	0				
①8整備i	®整備面積1ha当たりの整備金額(千円/ha)			29,800							
	曲管の使用			0							
o	小型マンホールの使用	Ħ		0							
⑲実行メニュー (早期概成手法)		_									





				R11	R16	R21	R26	R31
		行政人口(人)		60,371	54,795	48,904	43,048	37,552
	下水道			19,187	20,078	18,843	17,608	16,376
		流域関連公共下水道	印旛沼	19,187	20,078	18,843	17,608	16,376
整備人口 (人)		単独公共下水道						
	集落排水			0	0	0	0	0
	コミュニティ	ィ・プラント		0	0	0	0	0
	合併浄化村	曲		35,663	33,560	29,289	25,053	21,176
未整備人口 (人)	単独浄化	曹・汲み取りし尿		5,521	1,157	772	387	0
		汚水処理人口普及率(%)	90.9	97.9	98.4	99.1	100
		農集(〇〇地区)と公共下	水道の統廃合					
 広域化·共同化	ハード	し尿処理場を公共下水道へ	~編入					
事業メニュー		コミュニティプラン(〇〇地	区)トと公共下水道の統廃合					
概算事業費		維持管理委託の一括発注						
(百万円)	ソフト	水質試験の共同化(〇〇市						
			-両レ敕 <i>へ</i> 太図川記 ス <i>て/</i> ださ					

※広域化・共同化の事業メニューは、広域化・共同化計画と整合を図り記入してください。

11 市町村が	策定する中長	長期的 (R	R16年~R	31年まて	(*) な整(備・運営 [。]	管理内容			
年次					令和1	6年~令和	□31年			
毎の汚水処理	整備区域(区:	域図)			※右図参	参照				
 計画										
課題の整理										
課題1	財政状況の引	 対善が必要								
課題2	全体計画区域			了させる						
課題3	全体計画区域	域内の現状	豊用地等で	ある区域に	こついては、	、今後の開発	発等の動向	に合わせ	て整備を行う	
スケジュール 計画区分 実行メニュー (運営管理)	事業下水浄化槽	全体区域(令	14 和16年 90% 90%		29 令和31年 100% 100%	
					全位	本内訳				
	整備手法		全体	公共下水道	集落排水 施設	個人 設置型	化槽 市町村 設置型	その他	備考	
整備計画値	備人口(人)		37,552	16,376	6 -	21,17				
整值	備面積(集合処理分)(ha)	1,030							
十画日最大汚水量(m3	3/日)			8,017					-	
計画汚泥量(t/日)		>±===	55.1	41.1	1 -	14.0	D –			
	イン宮正来法の過心の 人あたりの年間維持管 (干		87	, ,	4 -	8:				
ベンチマーク (指標)	(₹	円/年/人)			-		-			凡 例
(1日保)					-		-			↑、 全体計画区域
					-		-		1	公共下水道(令和2年度整備済み区域)
総 概算事業費	建設事業費(百万円)		17,024	11,668	-	5,35	6 -		建設費および事業費は、印旛沼流域下水	THE THE STATE OF T
	間維持管理費(百万円	/年)	1,809	6	1 -	1,74	-		道負担金を含む。	公共下水道(令和6年度までの短期目標)
										公共下水道 (令和16年度までの中期目標)
実行メニュー										公共下水道(令和31年度までの長期目標)

	T	<u> </u>				K+17 (PG1)	1	Le North America (a. 100)	都市名	八街市		
処理場名	処理場住所	汚泥処理能力	現 況 (R2末)	<u> </u>	汚泥処理能力	将来計画(R31)		処分地の現況(R2末)と	計画 処理能力	(f. /日)		
		だ上物 庄//I) — 1 // L	经在物 压///	(m3/目)	汚泥処理プロセス	現況(<mark>R2末</mark>)における課題	(m3/目)	汚泥処理プロセス	処分地名称	処分地住所	現況
印旛沼流域下水道 花見川終末処理場 5見川第二終末処理場	花見川終末処理場 : 千葉市美浜区磯部8丁目24-1 花見川第二終末処理場 : 千葉市美浜区豊砂7番地		印旛沼処理区の汚水は、印旛	招流域下水道 花見川終末処理場↓	および花見川第二処理	理場へ流入	-	-	-			

[・]汚泥処理プロセスは、処理場内の全汚泥処理施設を記入する。(例:「濃縮」―「消化」―「脱水」―「焼却」等) ・将来計画とは、下水道全体計画等の最終計画のことをいう。

	し尿処理場の現	見況と課題の把握及び将来計画			処分地の現況と計画							
し尿処理場名	し尿処理場住所	現況 (R2末) における課題	し尿処理能	力 (kℓ/日)	処分地名称	処分地住所	現況 (<u>R2末</u>) における課題	処理能力	(t/日)			
し床処理場石	し床だ座場住別	先化(12人)(こわりる味趣	現 況 (R2末)	将来計画	处力 地石 怀	处力 超任力	死化(12本)における味趣	現 況 (R2末)	将来計画			
印旛沼衛生施設管理組合	佐倉市宮本332番地		195. 0	195. 0	印旛沼衛生施設管理組合	佐倉市宮本332番地		16. 2	16. 2			
注)	はの一郎彦帝爀加押計画による む							<u>. </u>				

都市名	八街市
浄化槽の現況(R	2末) (設置数)
単独	合併
(基)	(基)
5, 953	12, 17

[・]将来計画とは、各市町村の一般廃棄物処理計画によるものとする。 ・浄化槽の現況の欄には、市町村内全域における設置数を記入する。

																都市名	八街市
	計画値	(D21)			:	接続しない場合	ì				接続する場合				半	1 定	
₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩	- 비밀미	(K31)	計画		処理	理場	3=1+2	,	処理場		汚	泥輸送		® =	判定式	最終評価	
検討単位区域 (ブロック) 番号	111. 111. %6.	L ==	発生汚泥量 (R31)	汚泥処理プロセス	1	2	3=1)+2		4	(5)		6	7	$\Sigma \stackrel{\circ}{(4)}\sim \stackrel{\circ}{(7)}$		○ tt/ta-b-7	備考
省 万	世帯数 (戸)	人口	(m3/目)		建設費	維持管理費	計	汚泥処理プロセス	建設費	維持管理費	汚泥輸送方式	建設費	維持管理費	計	9= ③の合計-®	○:接続する×:接続しない	
	())	(人)			(万円/年)	(万円/年)	(万円/年)		(万円/年)	(万円/年)		(万円/年)	(万円/年)	(万円/年)			
A 15~18, 24, 25	8, 485	16, 376	41. 1				- 印旛	沼処理区の汚水は、印旛	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	花見川終末処	理場および花見川第二の	・ 処理場へ流入	•		•		
27~29, 43	0, 100	10,010	111.1			1	. 1 744	T	1	1		1		Ι	1	1	
注)																	

- 注)
 ・計画発生汚泥量は、マニュアル(第7章7-1)に基づいて算出する。
 ・汚泥処理プロセスは、処理場内の全汚泥処理施設を記入する。(例:「濃縮」―「消化」―「脱水」―「焼却」等)・汚泥輸送方式は、移動脱水車、バキューム車、汚泥管等の汚泥輸送方式を記入する。
 ・②、⑤の維持管理費は、汚泥処分費用も含めて算出する。
 ・⑨の判定式による結果が「+」の場合には接続した方が有利となり、「ー」の場合には接続しない方が有利となる。

						都市名	八街市
検討単位区域 -	計画値	(R31)	計画 発生汚泥量		概算事	事業費	備考
(ブロック) 番号	世帯数	人口	(R31)	汚泥処理プロセス	建設費	維持管理費	(統廃合または、汚泥の利 活用等を記入)
	(戸)	(人)	(m3/目)		(万円)	(万円/年)	
A 15~18, 24, 25 27~29, 43	8, 485	16, 376	41. 1	印旛沼処理区の汚水は、印施 および花見川	審沼流域下水道 花身 川第二処理場へ流入 ■	見川終末処理場	
上記以外	10, 972	21, 176	14. 0	バキューム車による輸送	-	174, 833	
個別処理							
合計	19, 457	37, 552	55. 1		0.0	174, 833. 0	

注)
・設定した汚泥処理区ごとに1行ずつ記入し、概算事業費は処理区単位でまとめて記入する。
・いずれのブロックに属さないもの(個別処理)については、個別処理の欄に一括で記入する。
・汚泥処理プロセスは、処理場内の全汚泥処理施設を記入する。(例:「濃縮」—「消化」—「脱水」—「焼却」等)
・維持管理費は、汚泥処分費用も含めて算出する。